

加古川の水道や下水道のこと、
もっと知ってもらいたい

Vol. 8

令和5(2023)年

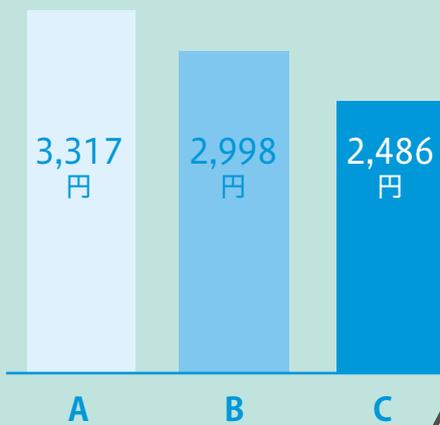
1月

かこ水だより

上下水道に
まつわるギモン

令和3年度決算の
あらまし

加古川市の水道料金は、どれでしょう？答えは次のページで。



給水人口の減少により収入も先細り。
これからの水道事業はどうなっていくのでしょうか？



知っていましたか？下水道事業の「雨水公費・汚水私費」という考え方。



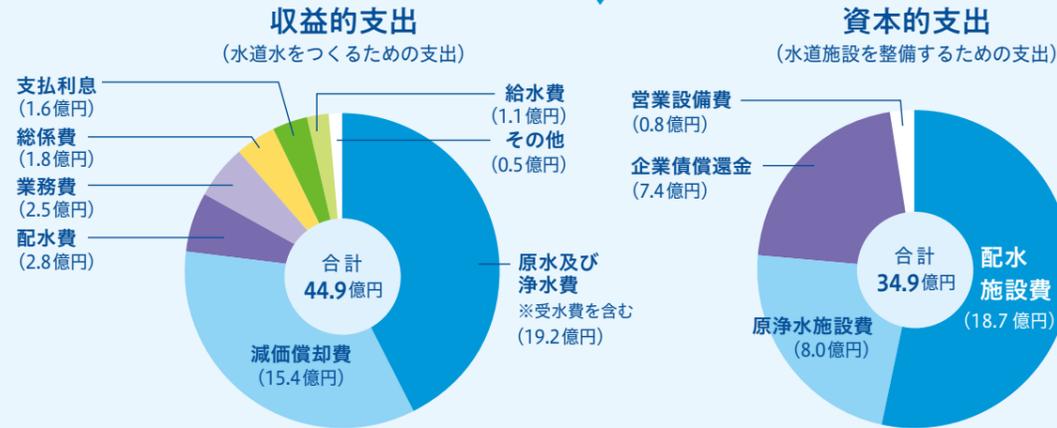
水道事業

地方公営企業法に基づき、水道料金収入など1年間の経営活動を表す「収益的収支」、施設の建設など支出の効果が次年度以降に及ぶものを表す「資本的収支」の2つに分けて会計処理をしています。



支出

水道事業では何にお金を使っているの？



収益的支出は、加古川や水源地から取った水を水道水にして届けるための費用(原水及び浄水費)が多くを占めています。このうち、水をきれいにするために使用する薬品費に0.7億円、水をポンプで送るために使う動力費に1.5億円かかっています。

資本的支出は、主に水道施設の整備にかかる費用と企業債(借入金)の返済です。令和3年度では中西条浄水場の高架水槽の更新等に8.0億円、基幹管路の耐震化等に18.7億円の設備投資を行いました。



更新した高架水槽(中西条浄水場)

コラム Column

具体的にこんなところにお金を使っています！



投松ポンプ場の更新
昭和36(1961)年供用開始で、老朽化が進んでいた投松ポンプ場の建て替え工事を行いました。

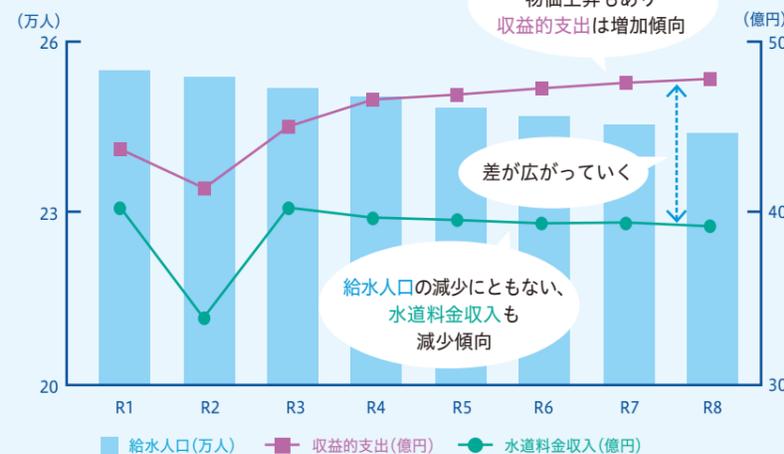


耐震管への更新
地震などで破損した場合に、大きな影響が出る恐れのある管路を最優先に、地震に強い耐震管に取り替えています。

水道事業のこれから

これからの水道事業は、給水人口(水道利用者数)の減少などにより、水道料金収入は徐々に減少していく見込みです。一方、古い施設の改修時期を迎える中、物価上昇も予想されることから、収益的支出は増加していく見込みとなっています。

今後は、施設規模の見直しを含めてコストの徹底的な削減に努め、健全な事業運営を行っていく必要があります。



収入

水道事業ではどうやって収入を得ているの？



収益的収入は、お支払いいただいた水道料金が大半を占めており、安全で安心な水をお届けするための大切な財源となっています。

資本的収入は、大半を企業債(借入金)が占めています。長期の借入れ(返済)を行うことで、水道施設の受益者である将来世代にも、施設建設などにかかる費用負担をしてもらえるように、返済額を平準化しています。



水道水をつくるための収支 (収益的収支)



水道施設を整備するための収支 (資本的収支)

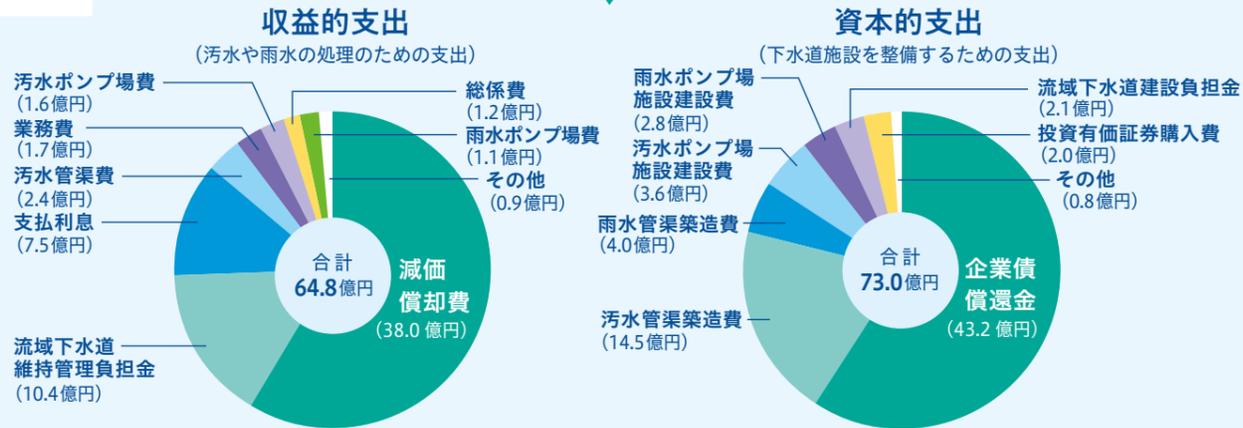


資本的収支不足額は、減価償却費等により事業内部に留保される損益勘定留保資金等を財源として補っています。

※受水費の減免とは、令和2年度にあった新型コロナウイルスを考慮した兵庫県企業庁からの支援のこと

令和3年度決算のあらまし 下水道事業

支出 下水道事業では何にお金を使っているの？



収益的支出は、汚水管渠のほか、雨水管渠の維持管理に2.5億円、流域下水道(加古川下流浄化センター等)の維持管理負担金に10.4億円かかっています。資本的支出は、主に汚水管渠や雨水管渠の整備にかかる費用と企業債(借入金)の返済です。令和3年度では汚水管渠整備に14.5億円、雨水幹線の整備に4.0億円の設備投資を行いました。



汚水管渠の工事

収入については、下水道使用料の減少等がありましたが、全体としては前年度とほぼ横ばいの70.3億円となりました。一方、支出については、支払利息等が減少しましたが、^{かんきょ}汚水管渠(汚水を流す管)費や流域下水道維持管理負担金の増加により、前年度に比べ0.6億円増の64.8億円となりました。これにより、本年度の決算収支では、5.5億の純利益を計上することとなりました。この利益は将来の施設更新のために積み立てています。



- Point 1** 水洗化人口は増加しているものの、有収水量(使用料収入に結び付いた水量)が減少したこともあり、下水道使用料が減少し、収入が減少した
- Point 2** 借入金の支払利息が減少したが、汚水管渠(汚水を流す管)の維持補修費や加古川下流浄化センター^{*}等の維持管理負担金が増加したことなどにより支出が増加した
- Point 3** 収入が減少し、支出が増加したことにより純利益が前年度に比べ減少した

^{*}加古川下流浄化センターは、加古川市、高砂市、稲美町および播磨町の下水を処理(浄化)する兵庫県の施設です

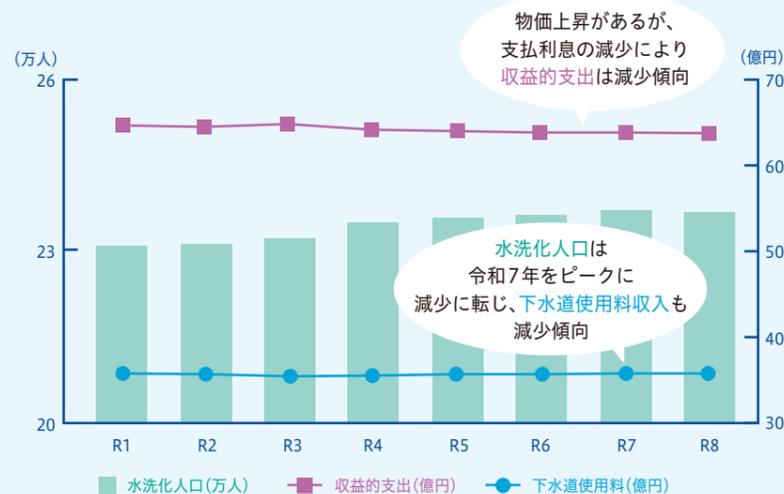
コラム Column

下水道の原則

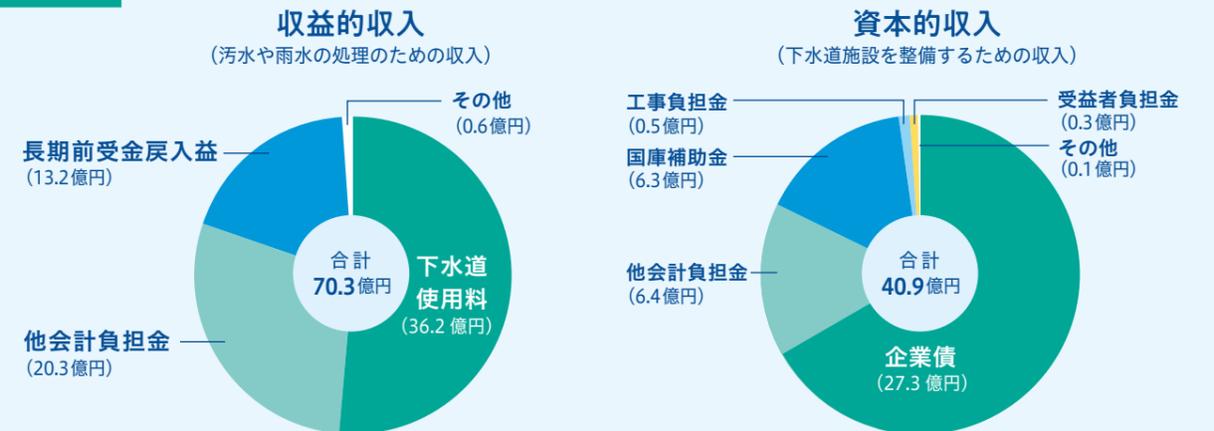
- 雨水 雨水は自然現象であり、雨水を排除し浸水を防ぐ受益が市内の広範囲に及ぶことから、そのための費用は公費(税金)で負担しています。
- 汚水 汚水は日常生活や生産活動により生じるものであり、汚水を浄化するための費用はその排出量に応じて、私費(下水道使用者が負担する費用)で負担していただきます。

下水道事業のこれから

これからの下水道事業は、水洗化人口(下水道利用者数)の減少などにより、下水道使用料収入は徐々に減少していく見込みです。一方で、収益的支出の支払利息も減少すると予想されることから、純利益は横ばいで推移していく見込みとなっています。今後は、管渠が老朽化していくにつれ、維持管理費用が増加する可能性があることから、適切な時期に施設の更新を行うなどコスト削減を行い、引き続き健全な事業運営を行っていく必要があります。



収入 下水道事業ではどうやって収入を得ているの？



収益的収入は、お支払いいただいた下水道使用料が大半を占めており、安心して快適な暮らしを支える下水道を維持するための大切な財源となっています。資本的収入は、大半を企業債(借入金)が占めています。長期の借入れ(返済)を行うことで、下水道施設の受益者である将来世代にも、施設建設などにかかる費用負担をしてもらえるように、返済額を平準化しています。

下水道も水道と同様にその使用料が主な収入源となっています





INFORMATION

中西条浄水場市民見学会を開催しました

昨年10月15日に開催し、7組17名が参加しました。
 普段見ることのできない原水(加古川の水)から水道水をつくる浄水処理施設の見学や、水道水をつくる過程を再現する実験など、いつも使っている水道水に対し興味、関心を持っていただく機会となりました。
 参加者の方からは、「普段、何気なく使っている水がどのようにつくられているのかを知ることができた」「子供と一緒に楽しく学ぶことができた」との感想を頂きました。



天気予報で
翌朝の冷え込みを
チェックしましょう

水道管の凍結を予防しましょう

気温が氷点下に達すると水道水が凍結し、水が出なくなったり、水道管が破損したりすることがあります。屋外でむき出しになっている水道管は、保温材やタオルを巻いて予防しましょう。その上からビニールテープで固定するとより効果的です。

凍結した場合はタオルをかぶせ、ぬるま湯を少しずつかけてください。熱湯をかけると水道管が破損する恐れがあります。水道管が破損し漏水していると思われる場合は、水道お客さまセンター(☎079-427-9323)にご連絡ください。



PRESENT

オリジナル トートバッグを プレゼント!



「かこ水だより」に関する皆さんのご意見、ご感想をお寄せください。抽選で30人に「水夢ちゃんトートバッグ」をプレゼントします。

30人に
プレゼント

締め切り

1月31日(火)(必着)

※応募は市内在住・在勤の人に限りです。当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます

応募方法

- 上下水道局ホームページ
 トップページ下部の「かこ水だよりに関するご意見・ご感想」から応募フォームに移動して必要項目を選択・入力してください。



加古川水道



トップページ(スマホ版)

ハガキ

675-8588

加古川市野口町
良野 398-1
加古川市
上下水道局
経営管理課

表面

- ①住所
- ②名前
- ③電話番号
- ④「かこ水だより」に関するご意見、ご感想

裏面



読者のお便りから

別府川にある雨水ポンプ場が、子供の頃からどういう施設なのかなと思っていたので、かこ水だよりvol.7を見てスッキリしました。

編集係より 一般的にはあまり知られていませんが、実は皆さんの身近な場所でも雨水対策を進めているので、折に触れて紹介します。

